

## 今月の行事予定

- 9・16・23・30日 礼拝 (ほし・いちご)  
11日 避難訓練 15日 交通指導  
発育測定(11日/うさぎ・もも、12日/ほし・いちご、13日/あひる・ひよこ)  
19日 クッキー作り 20日 誕生会  
25日 ごうたんえお楽しみ会  
27日 芋のつるさし(ほし・いちご)  
口座引落(6日保育用品 26日 4・5月分)



# 5月の園だより

社会福祉法人 であいの里 さやま保育園  
2022年5月1日発行

### \*\* 保育目標 讃嘆 一たたえます \*

- ・ 降誕会には、みほとけさまにお参りし、ほとけさまのお話を聴く。
- ・ 春の自然にふれて、友だちや保育士と関わりながら、遊びを楽しむ。



## 【法話】 ごうたんえ 降誕会

新年度が始まり、ひと月。肌寒さの残る朝晩もありましたが、ようやく昼間は、汗ばむ季節となりました。新型コロナウイルス感染症も、宣言は解除されていますが感染者数は、激減することなく、GW開けの状況が心配されるところです。引き続き、お互い、感染予防に留意して頂きますよう、御理解御協力、お願い致します。

浄土真宗の宗祖親鸞聖人は、承安3年(1173年)5月21日、京都の東南、日野の里で生まれられ、幼くして両親と別れ、9歳で出家得度し、それから20年間、比叡山で血のにじむ修行をされました。しかし29歳の時、山を捨て法然上人の門に入られました。自力の世界から他力(仏力)の世界への転入です。いつも闇の中で生きている者は、それが闇であることがわかりません。闇が闇と気付かさず、闇が破られていくのは、光のはたらきです。私の心の闇を晴らしてくれるその光は、他力(仏力)・お念仏の教えであると教え示して下さいました。

親鸞さまのお誕生日、5月21日を「降誕会(ごうたんえ)」といいます。保育園では毎月21日にその月の子どもたちの誕生会をし、今年5月には降誕会お楽しみ会をします。また今年9日から毎週月曜日に礼拝(らいはい)が始まります。「しんらんさまについて」、「ほとけさまについて」、「わたしについて」等いろいろなお話しをしますので、ご家庭でも尋ねてみてくださいね。

合掌



## 『くう、ねる、あそぶ』

4月、入園されたお友だちも、少しずつ新しい環境に慣れてこられました。生まれて初めてお家の方から離れ、新しいお部屋、お友だち、先生の中で、おもちゃや遊具で遊んでおられる姿がたくさん見られます。給食もおやつも少しずつ、美味しそうに食べる姿が見受けられ、嬉しく思います。

子どもたちにとって、まず大切なことは、生活リズムを作ることだと思います。「くう・ねる・あそぶ」という言葉を聞いたことがありますか？子どもも応援宣言で使われた言葉だそうです。これは、人間の生理的欲求で、保育園や家庭においても、思い切り遊び、おなか一杯食べて、ぐっすり眠る……こうした当たり前のことが、なかなかままならない子どもが増えているそうです。子どもたちの健康な成長や豊かな心の育ちに欠かせない『食べる、寝る、遊ぶ』の生活リズムを、保育園でもまず、大切にしていきたいと思います。外でいっぱい体を使って遊び、おなかを空かせていっぱい食べて、疲れたらいっぱい眠る、そんな保育園生活をすすめていきます。

子育てで、悩んだり、困った時にはどうぞ担任や、職員にご相談ください。子育てのお手伝いをさせていただきます。

### 食事の言葉 (食事の前に手を合わせて唱和します。)

『多くのいのちと、みなさまのおかげにより、このごちそうをめぐまれました。』

深く御恩を喜び、ありがたくいただきます。』

わたしたちは、食べ物をいただくことで毎日を過ごしています。この食事には多くのいのちをいただいています。またこの食事がわたしの口に届くまでには、多くの方のご苦勞もありました。仏さまは多くのいのちと、みなさまのおかげによって、初めて生きることができているのだと、明らかにしてくださいました。このご恩を思い、お食事を大切にいただきましょう。